

衆議院経済産業委員会ニュース

平成 26.5.21 第 186 回国会第 18 号

5 月 21 日（水）、第 18 回の委員会が開かれました。

1 経済産業の基本施策に関する件

- ・茂木経済産業大臣、田中経済産業大臣政務官及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。
（参考人）東京電力株式会社代表執行役社長 廣瀬直己君

（質疑者及び主な質疑内容）

岸本周平君（民主）

- ・平成 22 年の中小企業憲章の制定から 4 年が経過したが、現在の政府の中小企業施策において、中小企業憲章の精神がどのように反映されているのか。
- ・2014 年版中小企業白書によると我が国の起業希望者が減少しているが、政府における起業・創業支援策を伺いたい。

小池政就君（結い）

- ・原子力発電所の安全対策に必要な以上の費用が使われ電気料金等に上乗せされ得る仕組みとなっていることに、どのような問題意識を持っているか。
- ・原子力規制庁と原子力安全基盤機構が統合した後、規制機関がいわゆる「規制の虜」となってしまわないためにどのような取組を行うべきか。

木下智彦君（維新）

- ・高速増殖炉もんじゅが有するリスクについて、茂木経済産業大臣の見解を伺いたい。
- ・スマートメーターから得られる個人情報の利用について、ビッグデータ活用の観点から利用基準を整備する必要があるのではないか。

塩川鉄也君（共産）

- ・福島第一原発事故の発生時に、指揮を執るはずのグループマネージャーを含む 9 割の所員が、吉田元所長の指示に反して福島第二原発に避難したとする報道は事実か。
- ・吉田元所長からの聴取結果を原子力規制委員会が閲覧することは可能か、また、事故原因究明のために政府事故調査委員会の聴取結果を開示するべきではないか。

2 小規模企業振興基本法案（内閣提出第 51 号）

商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律の一部を改正する法律案（内閣提出第 52 号）

- ・茂木経済産業大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・参考人から意見を聴取することに協議決定しました。